



読書を止めるな！緊急事態宣言中も北野中図書館はみんなが安心して「本が読める日常」を応援します。

# 図書館だより

令和3年 5月号

京都市立北野中学校 図書館

学校司書 坪井 真穂



先月、2021年の「本屋大賞」が発表されました！この賞は全国の書店員が昨年一年間に出版された本の中から「いちばん売りたい本」を選ぶ賞です。今月の新着本は、今年度本屋大賞1位から10位までの小説がずらり勢ぞろい！！ついでに歴代の本屋大賞受賞小説も特集展示しています！どの小説も超おすすめの一級品です！部活ができない、大型施設の書店は臨時休業…いろんなことが制限されている現実世界。そんな今だからこそ、物語（小説）の世界を自由に楽しんでほしい。心と頭に栄養補給を！さあ、昼は図書館へGO♪

**この本を盗む者は  
深緑野分/著**  
書籍収集家を曾祖父に持つ高校生の深冬。ある日、蔵書が盗まれ、残されたメッセージを目にする。「この本を盗む者は、魔術的現実主義の旗に追われる」。本の呪いが発動。街は物語の世界に姿を変えていく。

**自転しながら公転する  
山本文緒/著**  
東京で働いていた32歳の都は、親の看病で実家に戻り、近所のモールで働きはじめた。恋愛、家族の世話、そのうえ仕事も頑張るなんて、そんなの無理！都の人生を少しだけ一緒に歩んでみませんか。きっと、あーだこーだ悩んでいる現実が少しだけ軽く感じられるはずです。

**オルタナート  
加藤シゲアキ/著**  
高校生限定のマッチングアプリ「オルタナート」が必須となつた現代。東京のどある高校を舞台に若者たちの運命が鮮やかに加速していく青春小説。デジタル世界と未分化な感情。「エモい」小説です。

**逆ソクラテス  
伊坂幸太郎/著**  
敵は、先入観。世界をひっくり返せ！小学生の視点で描かれる無上の短編5編。逆境にもめげず簡単ではない現実に立ち向かい非日常的な出来事に巻き込まれながらもアンハッピーな展開を乗り越え僕たちは逆転する！朝読はこれで決まり！

**八月の銀の雪  
伊与原新/著**  
耳を澄ませていいよう。地球の奥底で、大切な何かが静かに降り積もる音に…。不愛想で手際が悪い。コンビニのベトナム人店員エグンが就職活動連敗中の理系大学生、堀川に見せた真の姿とは。科学の搖るぎない真実が、傷ついた心に希望の日を灯す。全5編の短篇集。



**犬がいた季節  
伊吹有喜/作**  
ある日、高校に迷い込んだ子犬。生徒と学校生活を送る中で、その瞳に映ったものとは…。今が青春のあなた、あのころの青春を懐かしんでみたいあなたに贈る瑞々しい青春小説。

**52ヘルツのクジラたち  
町田そのこ/著**  
52ヘルツのクジラとは、他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴く、世界で一頭だけのクジラ。自分の人生を家族に搾取された女性と母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえに愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会い、新たな魂の物語が生まれる。本屋大賞一位に輝いた朱極の一冊。

**お探し物は図書室まで  
青山美智子/著**  
お探し物は、本ですか？仕事ですか？人生ですか？悩める人びとが立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書が思ひもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。前向きになれてほっこりする小説です。みなさんもお探し物があれば、北野中図書館まで。

**減びの前のシャングリラ  
出良ゆう/著**  
「一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる」学校でいじめを受ける友樹、人を殺したヤクザの信二、恋人から逃げ出した静香。荒廃していく世界の中で、4人は生きる意味をいまわの隙（死ぬ間際）までに見つけることができるのか。巻のラスト。滅びゆく運命の中で幸せについて問う傑作。

**推し、燃ゆ  
宇佐見りん/著**  
「推しが燃えた。ファンを殴ったらしさ」逃避でも依存でもない、推しは私の背骨だ。アイドル上野真幸を「解釈」することに心血を注ぐあかり。ある日突然、推しが炎上し。第164回芥川賞受賞作品である小説。デビュー作の「かか」もすごいです。21歳の作家、巻の第2作です。